

官民一体で  
暮らしあん全安心対策を!  
「防災防犯対策による  
暮らしあん全安心を  
高めるための施策について」

暮らしの安全安心対策を!  
「歴史の足跡  
ジオパークの活用を!  
箱根ジオパークの実現に  
向けて真鶴町が取組む  
施策等について」

第4次真鶴町総合計画では、防災対策や地震、火災などの災害時の対応、また、町民の安全安心を高めるための防犯や交通対策をあげ、暮らしの安全・安心を高めるとしているが、具体的な施策は、暮らしの安全安心対策を高めるための施策について

暮らしの安全安心対策を!  
「防災防犯対策による  
暮らしあん全安心を  
高めるための施策について」

暮らしの安全安心対策としては、「防災対策」としては、常に最悪の状態を想定し、町職員のみで体制整備を図るのでなく、復興対策を念頭に建設関連業者その他業界団体等を含めた協力組織を作るべきではないか。町民と一体となつた施策に期待するが。

暮らしの安全安心対策を!  
「防災防犯対策による  
暮らしあん全安心を  
高めるための施策について」

暮らしの安全安心対策は、防犯と防災を区別して考える必要がある。「安全・安心町づくり条例(案)」を制定し、防犯組織を一体化すべきではないか。



もに、自主防災組織との共同訓練を実施するなど、今後の防災体制を整備していきます。

県西地域一市三町と神奈川県の連携で「箱根ジオパーク構想」を推進している。真鶴町の果たす役割と、その効果は。

## 一般質問

板垣由美子議員



自指ぞう  
サザエさん一家!  
「支える、三世代  
居住支援について」

高齢者の所在不明、子どもへの虐待など無縁社会を実感する世相にあって画期的施策と思われる。具体的構想と方策は。

第4次総合計画  
「未来を築くビジョン」  
実施計画について  
「皆が町民、ふるさと  
町民登録制度について」

全国市町村活性化新規施策100事例の特徴的先進的事例の一つとしてわが町のふるさと町民登録事業が選定される。登録者への特典の拡充と財源確保からの拡大は。

高齢化社会が進む中、複数の世代が同じ世帯で暮らす事は大切だと考えます。年長者を敬い、思いやりの心を育む事が、町の生活の中に「信頼」関係を生む事に繋がると考えてます。具体的支援方法は、町民の声を聞きながら十分検討していく

に感じられるよう、わかりやすい公表に取り組み、情報の共有化を図っていく考えは。

高齢化社会が進む中、複数の世代が同じ世帯で暮らす事は大切だと考えます。年長者を敬い、思いやりの心を育む事が、町の生活の中に「信頼」関係を生む事に繋がると考えてます。具体的支援方法は、町民の声を聞きながら十分検討していく

鶴を新たなサービスとして発信しています。イベントの予定、終了後は写真と内容をお知らせしたり、真鶴カレンダー(商工会提供)を配布します。今後は定住人口の確保策として、町民の協力をいただきながら拡充を検討していきます。

町の家計簿を!

わかりやすい

条例に基づき年2回、町の財政状況が広報に公表されています。

町長とのほつとらい

や、業者との応援協定も結んでおりますが、連絡体制を更に強化するとともに、近隣の市・町



暮らしの安全安心対策を!

戦略的広報広聴の展開についてはどのような取り組みを想定しているのか、その方針と成果は。

プロジェクトチームを設置し進めます。趣旨は職員一人々が広報広聴担当という意識で各課に担当を設置します。町民の皆様にも町外の知人に町のイベントを広めていただきたい。

暮らしの安全安心対策を!